

厚生委員会
研修報告

平成29年6月28日～30日

筑後市では、保育園の待機児童を解消するための施設整備と保育士の確保が最重要課題となっているため、待機児童対策の先進地を視察した。

臨時保育室で
保育需要に対応

大阪府高槻市では、平



高槻市での研修風景

【人口】		
高槻市	353,674人	
丹波市	65,699人	
加古川市	256,606人	

成26年から3年連続で待機児童ゼロ（4月時点）を達成している。また、年度途中に生じる保育需

要に対応するため、法務局跡を活用した「臨時保育室」を開設している。対象は0歳児から5歳児まで、定員は50人。保育士の確保や、年齢別保育ではない点など課題もあるが、年度途中の対策として検討に値すると感じた。

保育士の月給3万円引き上げへ

兵庫県丹波市では、正規保育士約200人の給与を月額平均3万円引き上げる補助金を設け、運営法人を支援している。子育て支援は教育委員会が所管しており、すべての公立保育園を社会福祉法人へ譲渡、認定こども園に移行し、就学前の教育・保育を一体的に推進している。また、子供の貧困対策など、きめ細やかな地域福祉事業も担っている。児童数や教育・保育ニーズが筑後市と同じような状況であり、大変参考になる取り組みだった。

兵庫県加古川市の「子どもオフィス整備事業」は、子育て世代の女性に多様な働き方を提案する事業として有効と感じた。

傍聴席の声



とっては大事なもののので廃止しないでほしい。

（女性）

傍聴席に入ると、議長から「非公開の会議なので、退席してください」と言われ、びっくりした。非公開の表示はなく、扉も開いていた。今後の対応を望む。（60代男性）

事務局より

配慮が行き届かず、大変申し訳ありません。人件費などについては、非公開で会議を行っております。今後、非公開の会議を行う際は「非公開」の表示をするよう対応致します。

◆ 食品ロスについて、筑後市から推計で800から1千トンの食品ロスが出ているということだった。期間を定め、食品ロス削減運動に取り組むべきと思う。（男性）

◆ 災害時の市民への情報提供について、防災ラジオの廃止という話があったが、テレビを見ない人に